



『校訓 終始一誠意（誠意を持って生き抜く） JRC目標気づき考え実行する』を受け継ぐ！

本日、校長がいつものように昇降口に立ち挨拶をしていたところ、ボランティアで6年生の女子と一緒に昇降口に立ち挨拶運動をしてくださいました。併せて、昇降口の土が気になると箒を持ちかけたところ、ボランティアで同じく6年生の女子がお掃除をしてくれました。後輩たちの挨拶の声をもっと大きく元気にしよう、みんなが昇降口を気持ちよく使えるようきれいにしようと、さりげなく「気づき考え実行する」6年生の姿に感心しました。



また、草むしりを自発的に行ったり、登校途中に、ごみを拾ってきたりする子どももいます。大切にしたい姿です。 <6年生挨拶運動 大きな声で>



<きれいな昇降口で迎えたい>

まもなく、1学期が終わり、6年生の小学校生活も2・3学期の7ヶ月間となります。一小は、146年の歴史の中で、校訓「終始一誠意」及びJRC目標「気づき考え実行する」を大切に先輩から引き継いできました。本日の6年生の姿は、まさに伝統を受け継ぎ、さらに後輩につないでいってほしい姿でした。6年生の皆さんには、残された7ヶ月あまりでつなぎたい一小の伝統を思い描き、しっかり後輩たちに根付かせていってほしいと思いますし、あとを継ぐ、5年生を中心に伝統を継承していけるよう取り組んでほしいと思います。

ALT フィオナ先生 ありがとうございました。

ALTとして3年間御指導いただいたフィオナ先生。2学期からのALT配置換えに伴い、本日が一小での最後の授業となりました。フィオナ先生はいつも笑顔で楽しい授業を工夫してくれました。お昼の放送でお別れの御挨拶をしていただきました。2学期から中学校区ごとにALTを配置



<カードゲームで英語を楽しく学ぶ>

することになり、今後、蓬萊中学校区でお仕事をする予定です。

一中学区には、アメリカから8月に来日する「セリーン先生」が配属となります。